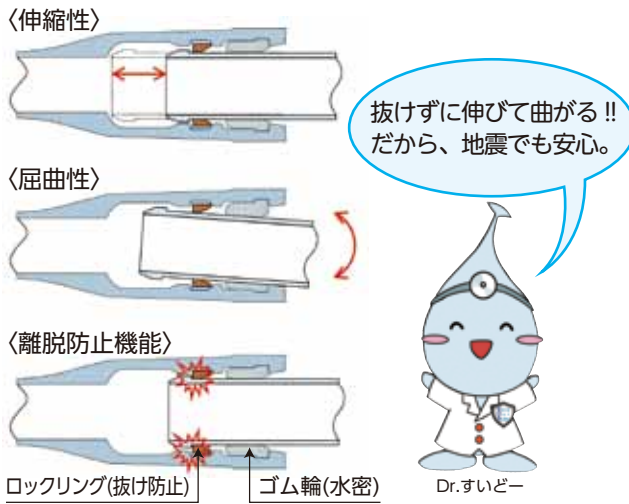




水道管の耐震化

上下水道局では、地震などの災害に備えて、水道施設の耐震化を進めています。

このなかで、水道管の更新時には、“伸縮性”、“屈曲性”、“離脱防止機能”を備えた耐震管へと布設替えを行っています。(下図参照)



道路崩壊後でも耐震管は大丈夫!!



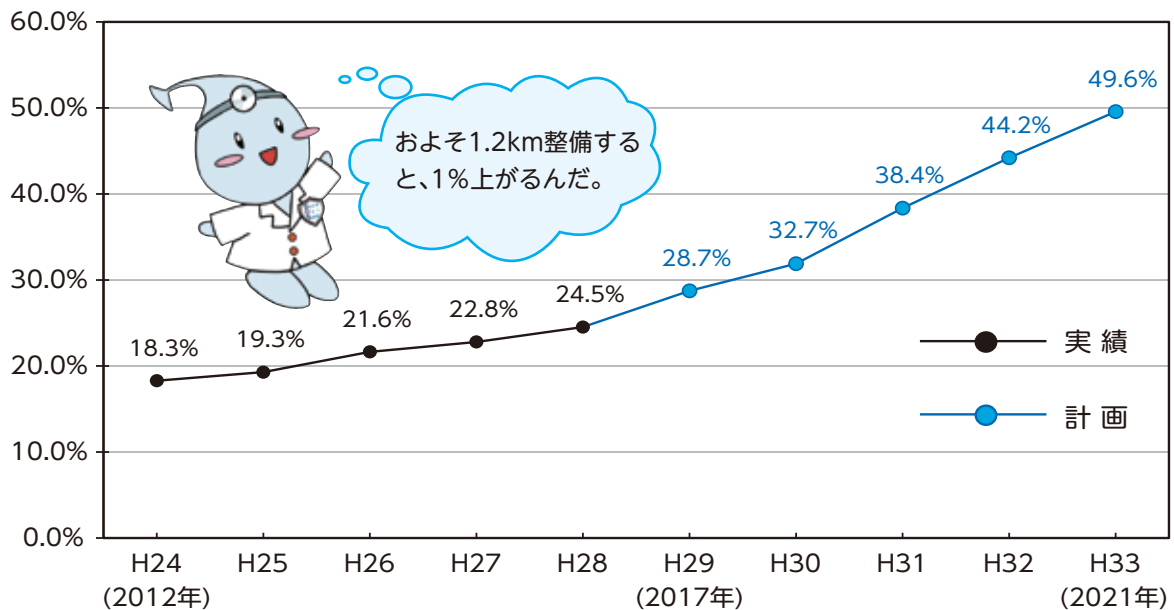
また、今年度から耐震管GX管^{※1}の口径300mmと400mmの規格追加があり、上下水道局でも採用をし、口径100mm～400mmの管はGX管での耐震化を行っています。

※1 GX管とは、従来の耐震管(NS管)に比べ外面防食性能が向上しており、**長寿命化が実現できる新しい耐震管**です。管材料のコストは上がりますが、施工性の飛躍的向上により管路布設費の低減ができ、従来(NS管)と同等のコストで耐震化が行えるため、GX管の規格追加に合わせ採用を拡大しているところです。

耐震化率の推移

上下水道局では、平成24年度より耐震化事業を進めており、基幹管路^{※2}の耐震化率の推移(実績と計画)をグラフにすると下記になります。

基幹管路の耐震化率



※2 基幹管路とは、口径300mm以上の主要な管路となります。

【お問い合わせ】 水道工務課 TEL : 941-7807